

平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 8 月 4 日

上場会社名 マナック株式会社

（コード番号：4364 東証第二部）

（URL <http://www.manac-inc.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 杉之原 祥二

TEL (084)926-0433

責任者役職・氏名 取締役管理本部長 宮澤 健治

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しているほか、その他影響額が僅少なものにつき一部簡便な方法を採用しております。

最近会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

（1）経営成績の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	1,838	4.7	157	27.0	170	20.9	103	26.9
18 年 3 月期第 1 四半期	1,756	6.1	124	19.0	141	24.1	81	26.2
（参考）18 年 3 月期	7,242		348		317		179	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	12	26	-	-
18 年 3 月期第 1 四半期	9	65	-	-
（参考）18 年 3 月期	20	21	-	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）におけるわが国の経済は、高水準で推移する企業収益を背景として設備投資が増加し、雇用情勢の改善から個人消費もゆるやかに増加するなど着実な回復を続けてまいりました。

化学業界におきましては、国内外の好調な需要により高水準の生産が続きましたが、原材料及び燃料価格の高止まりによる製造コスト負担増の状況が継続しております。

このような状況のもと、当社は、事業構造の変革と高利益体質への転換を目指して、既存事業の拡大と新しい事業領域への展開に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第 1 四半期の業績につきましては、IT 関連分野の動向に伴い難燃剤、電子材料分野の製品等が総じて堅調に推移したことなどから、売上高は 1,838 百万円（前年同期比 4.7%増）となりました。利益面におきましては、売上が堅調に推移したこと及び設備稼動が高水準で推移したことの影響等により、営業利益は 157 百万円（前年同期比 27.0%増）、経常利益は 170 百万円（前年同期比 20.9%増）、四半期純利益は 103 百万円（前年同期比 26.9%増）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	11,175	8,587	76.8	1,022 10
18年3月期第1四半期	10,996	8,255	75.1	981 93
(参考)18年3月期	11,127	8,664	77.9	1,030 06

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	309	124	83	1,718
18年3月期第1四半期	39	382	99	1,950
(参考)18年3月期	421	1,035	162	1,616

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、11,175百万円となり、前会計年度末に比べ47百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が177百万円減少したものの、現金及び預金が101百万円、たな卸資産が104百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、2,587百万円となり、前期末に比べ124百万円増加いたしました。これは主に、固定負債のその他に含めて計上した繰延税金負債が72百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が197百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金が減少したこと等により8,587百万円となりました。この結果、自己資本比率は76.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動の結果得られた資金は309百万円となりました。投資活動の結果使用した資金は124百万円となり、また、財務活動の結果使用した資金は83百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は1,718百万円となり、前会計年度末に比べ101百万円増加いたしました。

3. 平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	3,700	200	180
通期	7,400	300	240

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 28円 57銭

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期及び通期の業績予想につきましては、当初の予想(平成18年5月19日公表)を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり業績予想を修正いたします。なお、内容につきましては、本日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」により公表しております。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1 . (要約) 四半期貸借対照表

(単位 : 百万円、 %)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参 考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1 . 現金及び預金	1,407	1,610			1,305
2 . 受取手形及び売掛金	3,002	2,832			2,964
3 . 有価証券	360	340			330
4 . たな卸資産	1,318	1,510			1,214
5 . その他	98	157			104
流動資産合計	6,187	6,450	263	4.1	5,919
固定資産					
(1) 有形固定資産					
1 . 建物及び構築物	910	639			927
2 . 機械装置	1,386	1,051			922
3 . 土地	827	827			827
4 . その他	236	767			718
有形固定資産合計	3,361	3,286	74	2.3	3,396
(2) 無形固定資産	9	12	2	24.0	9
(3) 投資その他の資産					
1 . 投資有価証券	1,413	1,036			1,591
2 . その他	203	210			210
投資その他の資産合計	1,616	1,246	369	29.7	1,801
固定資産合計	4,987	4,545	441	9.7	5,207
資産合計	11,175	10,996	178	1.6	11,127

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	1,256	1,222			1,059
2. 一年内返済予定の長期 借入金	70	80			70
3. 未払金	315	235			356
4. その他	372	696			311
流動負債合計	2,015	2,234	219	9.8	1,797
固定負債					
1. 長期借入金	125	195			145
2. 退職給付引当金	176	184			180
3. 役員退職慰労引当金	110	99			106
4. その他	160	26			233
固定負債合計	572	506	65	13.0	665
負債合計	2,587	2,740	153	5.6	2,462
(資本の部)					
資本金	-	1,757	-	-	1,757
資本剰余金	-	1,947	-	-	1,947
利益剰余金	-	4,431	-	-	4,529
その他有価証券評価差額金	-	195	-	-	509
自己株式	-	76	-	-	79
資本合計	-	8,255	-	-	8,664
負債及び資本合計	-	10,996	-	-	11,127
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	1,757	-	-	-	-
2. 資本剰余金	1,947	-	-	-	-
3. 利益剰余金	4,560	-	-	-	-
4. 自己株式	80	-	-	-	-
株主資本合計	8,185	-	-	-	-
評価・換算差額等 その他有価証券評価 差額金	402	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	402	-	-	-	-
純資産合計	8,587	-	-	-	-
負債、純資産合計	11,175	-	-	-	-

2.(要約)四半期損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	1,838	1,756	81	4.7	7,242
売上原価	1,379	1,319	59	4.5	5,578
売上総利益	458	436	21	5.0	1,664
販売費及び一般管理費	301	312	11	3.7	1,315
営業利益	157	124	33	27.0	348
営業外収益	15	23	7	33.5	62
営業外費用	2	6	3	61.0	94
経常利益	170	141	29	20.9	317
特別利益	-	-	-	-	-
特別損失	0	1	1	75.7	24
税引前四半期(当期)純利益	170	139	30	22.2	292
税金費用	67	58	9	15.6	113
四半期(当期)純利益	103	81	21	26.9	179

(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成 19年 3月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18年 3月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 18年 3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	170	139	292
減価償却費	91	95	393
受取利息及び受取配当金	6	7	12
支払利息	0	0	2
売上債権の増加額	38	155	287
たな卸資産の減少額(増加額)	104	101	194
仕入債務の増加額(減少額)	184	106	28
その他	82	76	6
小 計	380	154	547
利息及び配当金の受取額	6	7	12
利息の支払額	0	0	2
法人税等の支払額	77	130	156
その他	-	9	20
営業活動によるキャッシュ・フロー	309	39	421
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	30	-	20
有形固定資産の取得による支出	92	323	929
投資有価証券の取得による支出	2	58	85
その他	-	-	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	124	382	1,035
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	20	35	95
自己株式の取得による支出	0	1	4
配当金の支払額	63	63	62
財務活動によるキャッシュ・フロー	83	99	162
現金及び現金同等物に係る換算差異	0	0	0
現金及び現金同等物の増加額 (減少額)	101	441	776
現金及び現金同等物の期首残高	1,616	2,392	2,392
現金及び現金同等物の期末残高	1,718	1,950	1,616

3. 販売の状況

【品目別売上高】

(単位：百万円、%)

品 目	当四半期 (平成 19年 3月期 第 1 四半期)		前年同四半期 (平成 18年 3月期 第 1 四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
難 燃 剤	657	35.8	591	33.7	65	11.1
無 機 臭 化 物	177	9.7	151	8.6	26	17.6
有 機 薬 品	585	31.9	586	33.4	0	0.1
一 般 無 機 物	388	21.1	416	23.7	27	6.7
そ の 他	28	1.5	10	0.6	17	170.8
合 計	1,838	100.0	1,756	100.0	81	4.7

(参考)

【事業別売上高】

(単位：百万円、%)

事 業	当四半期 (平成 19年 3月期 第 1 四半期)	
	金 額	構成比
ヨ ー ド 事 業	120	6.6
フ ァ イ ン ケ ミ カ ル 事 業	437	23.8
樹 脂 関 連 事 業	896	48.8
ヘルスサポート事業	382	20.8
合 計	1,838	100.0